

2022 12 [Dec.] vol.189

セゾン投信 | お客様へのメッセージ

NEWS LETTER



長期投資仲間へのメッセージ vol.189

何のための長期投資かを考える

セゾン投信株式会社 代表取締役会長CEO 中野 晴啓

ゲストからの応援メッセージ

『素顔のセゾン投信』

株式会社ベター・プレイス

執行役員 CFO

野崎 始氏



SPECIAL FEATURE

2022年セゾン投信振り返り

セミナー&イベント情報

買付・解約 受付不可日のお知らせ



何のための 長期投資かを考える

セゾン投信株式会社 代表取締役会長CEO 中野晴啓

NISA 制度は 抜本的に拡充するか

支持率低迷に悩む岸田内閣にとって、肝いりの「資産所得倍増プラン」。その主軸と言える「NISA制度の抜本的拡充」に向け、制度設計が佳境に入っています。小職も資産運用業界サイドとして、行政と政権に具体案を示しながら改革の必要性を説いてきました。今般公表された政府案はその主旨を踏まえた、目的意識が実感出来る概要と言えますが、果たして年末までにまとめられる税制改正大綱の中で、政治と税務当局や政府税制調査会の折衝結果がどの程度非課税制度拡充として示されるか、予断を許しません。

資産所得とは、金融資産から生み出される金融所得のことを意味し、要するに労働者の所得拡大を標榜する岸田内閣の「新しい資本主義」の中にあって、給与を主体とする勤労所得のみならず、生活者が自ら保有する金融資産を活用して、金融所得も享受する社会構造を定着させることにより、国民全体での所得増を実現させて、生活者の消

費喚起につなげたいわけです。日本のGDPは過半を個人消費が占めており、国内マクロ経済の成長軌道を再構築するための、至極真っ当な政策ベクトルだと言えます。

長期投資家に 不可欠な本質への理解

但し、政治がNISA口座や投資総額の倍増目標を打ち出したところで、国民生活者自身に「貯蓄から投資へ」の効用と社会的意義が浅薄なままでは、せっかく現預金から非課税投資枠に資金シフトが進んだとしても、おいそれとは本格的な長期投資マネーには昇華しないでしょう。インフレだ、リセッションだ、地政学リスクだといった目先の事象に右往左往した挙句、相場の短期的な値動きに翻弄されて成果を得られぬ俄か投資マネーに終始してしまいかねません。そうならぬために、政府は金融教育の推進機構を立ち上げる意向を示していますが、既存金融業界や大半のFA(ファイナンシャル・アドバイザー)さんたちによるこれまでのアドバイスの中身は、金融商品の選び方やリスクリターン

の説明など方法論が専らで、たとえば株式投資はお金を通じた事業参画であるといった投資の社会的本質に踏み込んでいるとは言い難い印象です。

グローバル長期運用の合理性

もとより「セゾン号」の皆さまがしっかりご理解していただいている本物の長期投資。無論自身へのその経済的効用は資産形成です。生涯軸でとことん長い時間を据えて、自らのお金を熟成させるように育てていく。それを心の痛痒なく継続するための有効な行動手段が積立投資。投資対象は世界の経済成長を合理的に取り込める、地球丸ごとの国際分散ポートフォリオで「長期・積立・国際分散」という投資行動3原則のスローガンは、セゾン投信創業来のお題目です。

そして本物の長期投資は、将来社会の進化発展に資する成長マネーとして、実体経済の活動に不可欠な役割を担っています。セゾン投信はずっと、この国の生活者の将来に向けた真面目な長期資産形成には、世界全体の安定した経済成長を養分にお金を育てていく国際分散投資が合理性に鑑み最適と考え、グローバルポートフォリオの提唱を続けてきています。NISA制度を所管する金融庁も同様で、世界経済で育てたお金を国内に取り込んで、将来資金として活用することを勧奨してきました。

日本の再起を促すのも 長期投資マネーの役割

他方で、長きに亘り経済成長が停滞を続け、相対的衰微が顕わになってきた日本社会を見限っ

て、近年最も投資リターンが良かった米国株式に生活者の投資資金が偏重してシフトする傾向が顕著になっています。^{ひっきょう}畢竟日本の産業界が事業成長力を取り戻す上で決して欠かすことの出来ない国内産業資本の供給役割を果たすはずの日本株投資信託への関心が低下し続ける現状は、この国の将来を見据えた時に決して看過出来ないことなのです。

セゾン投信はそうした現実を憂慮に堪えぬ想いで捉え、今年2月に新たな日本株アクティブ運用を開始しました。その目的は、国内産業界を牽引する力を有する事業を徹底して支えていく本格的長期産業資本の提供を、皆さまと共に実践していくことにあります。今般のNISA制度拡充における政府案では、一般NISAを代替する「成長投資枠」の新設が盛り込まれています。政府の意図は、生活者資金が日本の資本市場を通じ長期投資マネーとして相応に国内産業界へ投入されるサイクル構築にあるはずです。何より日本経済を活性化させ、日本社会の将来に元気を取り戻させるのは、日本の生活者にしか出来ないことなのです。そこに絶対必要不可欠なのがペイシェントリスクキャピタルと呼ばれる忍耐強い長期投資マネーの存在です。自らの経済的自立を目指す長期国際分散投資の「セゾン号」と共に、我々が拠って立つ日本の将来を支える、長期国内産業資本の提供者たる新たな長距離列車「共創セゾン号」も走り始めています。

(2022年12月1日)

『素顔のセゾン投信』

私は日本株のアクティブファンドマネジャーを16年間していました。運用の元プロとしてまずは、投資選びのコツからお話したいと思います。

5年とか10年で見た長期のトラックレコードと信託報酬などコストの安さは勿論大切です。其れにもまして大事なのは、投資信託に携わっている人々の顔が見えて、信じられるかです。投資信託の本質は「信じて託す」です。運用成績や信託報酬といった定量面の確認はもちろん大事ですが、投資するか否かを判断するうえで数字ばかりに頼ってはいけません。私はファンドマネジャーとして個別の企業を投資判断の上では、必ず会社の方とお会いして、直接お話を聞いていました。ホームページをチェックしたり、セミナーに参加したりして、どんな人間が、どんなやり方で、どんな思いで運用しているのかを確認してみてください。長期投資は山あり谷ありです。長い目では大きな成果を皆さんにもたらししてくれますが、短期的には驚くほどに株価や債券価格が下落する場面があります。長期投資の一番のリスクは途中でやめてしまうことです。ピンチの局面でグッとこらえることが肝要です。どうして、顔も知らん、信じてもない人が運用する投資信託を持ち続けることができますでしょうか。

セゾン投信は顔の見える運用会社であろうとして努力しています。ホームページは充実しており、無料の勉強会が毎週のように開催されています。ただ皆さんはおいそがしいでしょうから、今回は特別に素顔のセゾン投信メンバーについて私からご紹介させていただきます。

今をさかのぼること15年以上前、私はさわかみ投信でアナリスト・ファンドマネジャーをしていました。セゾン投信をはじめとする独立系投信会社の創成期です。中野会長・園部社長・西生リーダーにはそのころからお世話になっております。まあ、仕事仲間というより刺激を受ける友達ですね。中野会長はクネクネしていて、シャイな人です。でも長期投資のこととなると信念の人です。ここは全くブレない人です。長期投資を骨の髄から信じている人で中野会長以上の人を私は存じ上げません。園部社長はロッカーでいいやつです。既存の常識や制度を疑って本質を追求する人です。私が最優秀ファンドを受賞した時の授賞式に忙しいのに応援に駆けつけてくれる、情に厚い男でもあります。西生リーダーは投信業界の生き字引です。フィデリティ投信等錚々たる運用会社で活躍されて、今はセゾン投信でつみたてNISAを強力に推進するお立場です。万事、相談すると頼りになるみんなの兄貴分です。

素顔のセゾン投信メンバーに興味を持っていただけたら、是非、セゾン投信のセミナーに参加して、講師に話しかけてみてください。いいやつらだし、刺激もうけるし、きっと「信じて託せる」と皆さんにも思っていただけだと思います。



PROFILE

のざき はじめ

株式会社ベター・プレイス 執行役員 CFO 野崎 始氏

エッセンシャルワーカーの方々向けの退職金・年金制度である「はぐくみ基金サービス」を手掛ける(株)ベター・プレイス執行役員CFO。

東京大学法学部卒業後、丸紅(株)に入社、紙パルプ関連業務に従事。さわかみ投信(株)でアナリスト・ファンドマネジャー。三菱UFJ国際投信(株)でエグゼクティブファンドマネジャー、国内株式バリュー運用チームヘッド・国内株式ESG投資統括を担当。優良日本株ファンドでモーニングスターアワード・ファンドオブザイヤーを4度受賞(最優秀賞2回)。



2022年セゾン投信振り返り



2022年はセゾン共創日本ファンドの新規設定でスタートしました。そして皆さまにあらためてセゾン投信についてご理解いただくため47都道府県セミナーを敢行!スタッフと新キャラクター「つづくちゃん」が日本全国にお伺いしています。いまだ終息を見ないコロナ禍ですが、「セゾン顧客本位の相談室」開設に、対面セミナーに、と皆さまとの接点を増やすことを心掛けた1年となりました。



使用しているロゴについて

「R&Iファンド大賞」は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要求されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

「リフィニティブ・リッパー・ファンド・アワード」は毎年、多くのファンドのリスク調整後リターンを比較し、評価期間中のパフォーマンスが一貫して優れているファンドと運用会社を表彰いたします。選定に際しては、「Lipper Leader Rating (リッパー・リーダー・レーティング)システム」の中の「コンシスタント・リターン(収益一貫性)」を用い、評価期間3年、5年、10年でリスク調整後のパフォーマンスを測定いたします。評価対象となる分類ごとに、コンシスタント・リターンが最も高いファンドにリフィニティブ・リッパー・ファンド・アワードが贈られます。詳しい情報は、lipperfundawards.comをご覧ください。Refinitiv Lipperは、本資料に含まれるデータの正確性・信頼性を確保するよう合理的な努力をしていますが、それらの正確性については保証しません。

セミナー&イベント情報

セミナー情報はこちら

<https://www.saison-am.co.jp/seminar/>



リアルセミナー（会場開催）

ファイナル!

【日本全国47都道府県ツアー】あらためまして、セゾン投信です!

～20年後を、はじめる。～

皆さまの未来への伴走者としてセゾン投信を選んでもらえるよう、当社の想い、大切にしていること、サービス・商品、さらには当社のおせっかいについて、ご紹介いたします。この1～5年の間にセゾン投信で積立投資をスタートされた方や、自分の大切な資産の運用を委ねている会社のことを良く理解しておきたい方向けにプログラムを構成し、当社社員が全国各地を巡ります。

日程	開催地	定員	会場名
2023年 1月21日(土)	長野	30	JA長野ビル
2023年 1月22日(日)	静岡	30	静岡商工会議所

【時間】🕒 14:00～15:45 (共通)

【講師】 福田 隆 (直販部)
津田 由理子 (広報・CEO室)

詳しくは特設ページからご確認ください!



ご紹介特典

「お客さまの身近な方にも投資信託を始めてもらいたい」という想いから、特典を用意しました。ご家族やご友人と一緒に初めてセミナーに参加された方に書籍一冊をプレゼント!

プレゼント書籍:

「最新版 つみたてNISAはこの9本から選びなさい」ダイヤモンド社出版

※WEBでお申込みの場合、「ご質問・メッセージ」欄に「ご紹介特典希望」とご入力ください。

お電話でのお申込みの場合はその旨スタッフまでお知らせください。



オンラインセミナー

※オンラインをご希望の方は、セゾン投信 Web サイトのセミナー情報よりお申込みください。(お申込み時にメールアドレスが必要となります)

『セゾン共創日本ファンドセミナー』

～企業との対話を通して豊かな社会の実現を目指す新ファンドをご紹介します!～

定期開催の本セミナーでは毎回テーマを決めてお話ししています。今回のテーマは【企業価値評価の基礎】。ファンドのビジョンや運用哲学に沿った企業をどのようにして選んでいるのか、シニア・アナリストの大月がお話します。

【日時】2022年12月21日(水) 🕒 19:00～19:40

【定員】300名(申込先着順)

※オンラインはZoomでの配信となります。事前に視聴環境などご確認ください。



大月 天道

(セゾン投信
国内株式運用部
シニア・アナリスト)

オンラインセミナーはホームページからのお申込みのみとなります。ご了承ください。



PC / スマートフォンでのお申込み

ホームページ「セミナー情報」はこちらから

<https://www.saison-am.co.jp/seminar/>



お電話でのお申込み

セゾン投信お客さま窓口

03-3988-8668

営業時間: 9:00～17:00 (土日祝日、年末年始を除く)

新春セミナー!セゾン投信、2023年始動!

2023年はどのようなセゾン投信を皆さまにお届けしていくか、社長COO園部が新春セミナーを行います!
2023年も引き続きセゾン号にご乗車いただきたく、セゾン号が進んでいく方向をご提示いたします。
皆さまのご参加をお待ちしております!

【日 時】2023年1月4日(水) 19:00~19:30

【定 員】300名(申込先着順)

※オンラインはZoomでの配信となります。事前に視聴環境などご確認ください。



園部 鷹博
セゾン投信
代表取締役社長COO

手続きのご案内

2022年中に売買が完結するスケジュールをご案内します。

セゾン・グローバルバランスファンド、セゾン資産形成の達人ファンド

買付 : 注文日12月23日 15時まで 約定日12月27日 受渡日12月28日

売却 : 注文日12月23日 15時まで 約定日12月27日 受渡日12月30日

セゾン共創日本ファンド

買付 : 注文日/約定日12月29日 15時まで 受渡日12月30日

売却 : 注文日/約定日12月27日 15時まで 受渡日12月30日

NISA、ジュニアNISAをご利用の方はご注意ください!
2022年分のNISA枠で買付する場合は受渡日が年内である必要があります。
受渡日が2023年になると2023年のNISA枠での買付と見做されます。



買付・解約 受付不可日のお知らせ (2022年12月5日~2023年1月6日)

下記は2022年12月5日現在の当社取扱いファンドの休日(海外休日等)の情報です。
海外休日等は日本の営業日の場合でも、信託約款に定める申込不可日としてご注文を受付することができません。
海外休日等にいただいたご注文は、「翌営業日」を注文日として承ります。

●セゾン・グローバルバランスファンド ●セゾン資産形成の達人ファンド

買付・解約 受付不可日

12月26日(月) 聖ステファンの日 ▶ ボクシング・デー ▶ クリスマス ▶

12月27日(火) 銀行休業日 ▶ クリスマス ▶

12月28日(水) 銀行休業日 ▶

上記は信頼できるとされる資料に基づいて作成されていますが、その正確さや完全さに対する責任を当社が負うものではありません。各地の休業日は都合により変更されることがあり、上記もこれを反映すべく予告なしに変更される場合がありますので予めご了承下さい。

※セゾン共創日本ファンドは国内市場休業日に準じます。

今月の積立購入での約定日

●セゾン共創日本ファンド 12月19日(月)

●セゾン・グローバルバランスファンド ●セゾン資産形成の達人ファンド 12月21日(水)



投資の名言



Ironically, most of the risk to long-term investors in equities comes from panicking in the short-term and closing out positions at temporary low points.

— Jeremy Grantham

皮肉なことに、株式の長期投資家のリスクのほとんどは、短期的にパニックに陥り、一時的な安値圏でポジションを手仕舞うことから生じる。

英投資家 ジェレミー・グランサム氏の言葉です。

投資を始めたばかりの方や、上げ相場しか知らなかった方は初めての下げ相場で不安になってしまってもありますが、そこでパニックにならず積立を継続してください。



直販部 小石

今 年4月にクレディセゾンから出向してきました、直販部の小石です。

以前は法人向けの営業を行っていたので、12月のご挨拶周り、ふるさと納税キャンペーンの時期!というイメージがあります。営業で多くの経営者と話すことは楽しく、年末にご挨拶に伺うことで、関係が続き良い結果に繋がることがありました。

また、カード会社ではふるさと納税時にキャンペーンを活用すると高還元率でポイントがもらえることも多いので、ぜひ活用をおすすめします!ご自身で利用されているカード会社のキャンペーン情報を調べてみてくださいね。ポイントやマイルも活用して、資産形成に繋がると嬉しいです。

スタッフのつれづれだより



顧客サービス部 山田

数 年前から初日の出を見に行くようになりました。最初は臨海公園へ行っていましたが、野外はとにかく寒さが辛く、寒さ回避のため車内から見ることを思いつき、翌年は車を借りてパーキングエリアの海ほたるへ行きました。しかしその時初めて海ほたるに行った私は考えが甘く、早朝に行った時にはすでに満車。PAは閉鎖され、入ることすらできないのでUターンも出来ず。結局元旦早朝から100キロドライブコースの始末でした。その翌年は再考し、日の出が見えるホテルに泊まることに。これは部屋から絶景を見ることができ大満足でした。なので今年もまた泊まろうと思ったのですが、10月時点でもう予約が取れず…。今年末はどうするかまだ考え中です。

編集後記

12月に入ると一気に慌ただしさが増します。忘年会にクリスマス、お正月と楽しい行事だけではなく、年賀状や大掃除、年末年始を挟む仕事の調整などいつになく非日常の仕事が増えるからでしょうか。12月の特集は1年の振り返りが恒例ですが、毎年新しいお知らせやサービスを届けられた実感が湧いてくるお気に入りの企画です。個人的には年1回のポートフォリオ確認もこのタイミングです。普段ほったらかしの定期積立や企業型DCを確認するのですが、毎年心掛けているのは年末調整で戻ってきた分をきちんと長期投資にまわすこと。これが買物欲との攻防で中々大変なのですが、将来の自分へのクリスマスプレゼントだと自分を納得させています。皆さまもボーナスや還付金を追加投資することも検討してみてくださいね!今年は更なるプレゼントとしてNISAの抜本的拡充の全貌が発表されるので今から楽しみにしています。(匝)

こちらでもチェック! セゾン投信SNS

YouTube

月刊セゾン号は毎月第5営業日公開!



会長CEO中野と直販部長福田が時事トピックスを織り交ぜながら3ファンドの運用状況をお伝えしています。



■この資料は、セゾン投信の役職員ならびに関係者の方々から皆様へ、「メッセージ」の発信を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。したがって投資信託の購入、売却、あるいは保有を推奨するものではありません。■情報については、その正確性、信頼性、安全性等について保証するものではありません。■この情報は、閲覧者ご自身のものとし、転載、または、第三者への提供は禁止します。■このメッセージに掲載された情報に基づく判断については、閲覧者ご自身の責任の下に行うこととし、万一このメッセージの情報により、閲覧者が損失を被ったとしても、セゾン投信株式会社、ならびにその情報提供者はいかなる損害に対しても一切の責任を負うものではありません。■当社が設定・運用・販売する投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。セゾン・グローバルバランスファンド、セゾン資産形成の達人ファンド(以下、2つのファンド)はファンド・オブ・ファンズであり、主として投資信託証券に投資を行います。2つのファンドの基準価額の変動要因としては、主に「価格変動リスク」や「為替変動リスク」、「カントリーリスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」などがあります。他方、セゾン共創日本ファンド(以下、当ファンド)は、主として国内の上場企業に投資を行います。当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「価格変動リスク」や、「信用リスク」、「流動性リスク」などがあります。加えて、銘柄を絞り込んだ運用を行うため、市場動向にかかわらず基準価額の変動は相対的に大きくなる可能性があります。したがって、投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により投資元本を割り込むことがあります。運用による損益は、すべてお客さまに帰属します。当ファンドは預貯金とは異なり、投資元本が保証されているものではなく、一定の投資成果を保証するものではありません。■当社の投資信託は信託報酬等(税込最大年率1.34±0.2%程度)の費用がかかります。また、換金時の費用として信託財産留保額(基準価格に0.1%の率を乗じた額)がかかります。お申込みにあたってはセゾン投信からお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認くださいのうえ、ご自身でご判断ください。